

戸 田 市 教 育 委 員 会 会 議 録			
招 集 期 日	平 成 3 0 年 4 月 2 5 日 ( 水 )		
場 所	戸 田 市 役 所 教 育 委 員 室		
開 会	4 月 2 5 日 午 後 4 時 0 0 分		
閉 会	4 月 2 5 日 午 後 5 時 3 5 分		
教 育 長	戸ヶ崎 勤		
教 育 長 ・ 委 員  出 席 状 況	戸ヶ崎 勤	出 席	
	仙 波 憲 一	出 席	
	吉 田 辰 行	出 席	
	鈴 木 晃	出 席	
	土 肥 美 奈 子	出 席	
説 明 員	鈴木教育部長、熊谷次長、清水次長兼教育政策室長、		
	栗津副参事兼教育総務課長、武藤学務課長、		
	教育政策室川和田担当課長、小須田学校給食課長、福田生涯学習課長		
書 記	教育総務課総務担当 山本副主幹、片桐主任		
傍 聴 人	3 人		

## 会議の経過及び結果

教育長

今日は、今年度最初の定例教育委員会となります。今年度もよろしく  
お願いいたします。

突然ですが、日本のおとぎ話の一つである「桃太郎」の話です。桃太  
郎は、桃から生まれ、おじいさん、おばあさんに育てられます。鬼達が  
日々悪さをするので、犬、さる、キジを連れて鬼ヶ島へ鬼退治に行きま  
す。見事、悪い鬼を退治して鬼ヶ島にあった金銀財宝を持ち帰る、とな  
りますが、これは桃太郎の視点での話です。

一方、鬼の子の視点では、皆で平和に暮らしていた島に突然、桃太郎  
たちが襲ってきました。そして、私のお父さん、お母さん、親戚や仲間  
たちを次々と殺してしまいました。その上にせっせと蓄えていた金銀財  
宝を強奪して行ってしまいました、となります。

「桃太郎は、もし鬼にも家族がいることを知ったらどうしたいと思う  
だろう」桃太郎ゆかりの地の一つである岡山県の公立中学校で昨年末に  
行われた道徳の授業のシーンです。

生徒からは「やっぱり退治するしかなかった」という意見や、「家族が  
いると分かれば、村に帰ろうと思うはず」という声も出ました。次に、  
どんな選択肢があれば桃太郎が鬼を殺さずに済むのか議論すると、「鬼  
に農業を教えたら村を荒らしに来ない。鬼ヶ島に農機具を持っていこう」  
といった意見も出たそうです。

ところで、福沢諭吉は毎朝の食事の後、幼い子供たちを書斎に呼び、  
教訓を書いて渡していました。ある日の教えは、桃太郎についてでした。

「ももたろふが、おにがしまにゆきしは、たからをとりにゆくといへり。  
けしからぬことならずや」正にこの福沢諭吉の発想が先程の授業になっ  
たのかもしれない。

相手の側に立ってみれば、見える風景ががらりと変わります。物事の  
複雑さも分かります。昨年引退した棋士の加藤一二三さんは、対局中に

	<p>相手の側に回り込み、盤面を眺めることがよくあったといいます。</p> <p>私も昨年12月の教育広報とだのコラムにも書きましたが、童謡詩人の金子みすゞの作品「大漁」に出合った時の衝撃は今も忘れません。</p> <p>朝焼小焼だ 大漁だ 大羽鰯の 大漁だ</p> <p>浜は祭りの やうだけど 海のなかでは 何万の</p> <p>鰯のとむらひ するだろう</p> <p>心の能力が低下すると、気配りはできなくなり、自分の側からだけ、こちら側からだけ一方的に見たり、考えたりするようになってしまうようです。この世の中のすべてが、こちら側と向こう側がこだまし合って存在しています。例えば、目の前の子供たちを見て、教師は親を、親は教師を、お互い「向こう側」のことも見えるようになりたいものです。</p>
教育長	<p>ただ今から、平成30年第5回戸田市教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>初めに、前回臨時会、前々回定例会の会議録の承認ですが、事前に会議録の内容を見ていただいておりますので、御異議がないようでしたら承認ということでよろしいでしょうか。</p>
各委員	了承
教育長	それでは、会議録に御署名をお願いします。
各委員	署名
教育長	<p>次に、秘密会となる案件につきましてお諮りいたします。次の案件については、人事案件及び議会提出案件とそれに付随する案件となりますので、秘密会で行うこととしてよろしいかお諮りいたします。</p> <p>報告事項⑩ 教職員の処分について</p> <p>報告第1号 戸田市海外留学奨学資金等受給者選考委員会委員の委嘱について</p> <p>報告第2号 学校運営協議会の委員の任命について</p>

	<p>報告第 3 号 平成 3 0 年度戸田市就学支援委員会委員の委嘱について</p> <p>議案第 1 1 号 戸田市立図書館条例（案）について</p> <p>議案第 1 2 号 戸田市立図書館条例施行規則（案）について</p>
各 委 員	異議なし
教 育 長	<p>それでは「報告事項⑩、報告第 1 号～報告第 3 号、議案第 1 1 号及び議案第 1 2 号」は、秘密会とすることに決定いたしました。</p>
教 育 長	<p>はじめに、「報告事項」について申し上げます。本日は「その他」を含めまして 1 1 件の報告がございます。</p> <p>① 平成 2 9 年度入学準備金貸付内訳について</p> <p>② 平成 3 0 年度第 1 回奨学資金貸付内訳（新規分）について</p> <p>③ 戸田市立小学校卒業児童の私立中学校等への進学者数について</p> <p>④ 平成 3 0 年度児童生徒数及び学級数について</p> <p>⑤ 「平成 3 0 年度指導の重点・主な施策」について</p> <p>⑥ 「平成 2 9 年度戸田市教育研究集録」について</p> <p>⑦ 平成 3 0 年度戸田市生徒指導アクションプランについて</p> <p>⑧ 平成 3 0 年度学校公開日等一覧</p> <p>⑨ 平成 3 0 年度南部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当学校訪問の予定について</p> <p>⑩ 教職員の処分について【秘密会】</p> <p>⑪ その他</p> <p>秘密会となる⑩以外の詳細につきまして、各所属長より報告いたします。なお、御質問につきましては、すべての報告が終了したのちに伺います。</p>
事 務 局	<p>①平成 2 9 年度入学準備金貸付内訳について報告します。</p> <p>入学準備金貸付につきましては、昨年 1 0 月から 2 月末まで募集を行</p>

	<p>ったところ、27人の申請がありました。そこで、昨年度5回開催いたしました、入学準備金受給者選考委員会におきまして、申請に基づく選考の結果、27人全員の貸付が決定され、全員に貸付を行いました。</p> <p>なお、平成28年度の入学準備金貸付申請は36人で、辞退者1人を除く35人に貸付を行いました。</p>
事務局	<p>②平成30年度第1回奨学資金貸付内訳(新規分)について報告します。</p> <p>奨学資金貸付につきましては、年に2回、3月と9月にそれぞれ4月からの奨学生と10月からの奨学生を募集しています。今回、平成30年度第1回として3月15日から29日まで募集を行ったところ、19人の申請があり、全員の貸付が決定いたしました。奨学資金は4月からの貸付となります。</p> <p>なお、昨年度第1回の奨学資金貸付申請・決定は、35人となっております。</p> <p>また、参考までに、近年の申請状況をみますと、平成20年度に半額返済から全額返済に制度変更したことにより、申請者が減少いたしました。21年には増加いたしました。22年度から、高等学校の授業料無償化が始まり、減少傾向となっております。</p>
事務局	<p>③戸田市立小学校卒業児童の私立中学校等への進学者数について報告します。</p> <p>今年の3月の小学校の卒業生は、計1,230人でした。そのうち、112人が戸田市立以外の中学校に入学・進学しました。私立学校等への進学率は9.11%で、昨年度と比較して17人増加しました。</p>
事務局	<p>④平成30年度児童生徒数及び学級数について報告します。</p> <p>埼玉県では、4月6日が学級編製の基準日です。今年度の市内小・中学校の学級数と人数が資料4ページの表のとおり確定いたしました。</p> <p>表の一番右欄は、前年度との比較です。小学校では、児童数は65人</p>

	<p>増加、学級数は10学級増加しております。また、中学校では、生徒数は全く同じで、学級数が2学級増加しております。</p>
<p>事務局</p>	<p>⑤「平成30年度指導の重点・主な施策」について報告します。</p> <p>表紙がオレンジ色の冊子を御覧ください。今年度も内容を一新し、前半は本市の施策を、後半は先生方が日々の指導で活用していただく内容としました。時間の関係で概要のみ御説明いたします。</p> <p>まず、1ページ目の中央に本市の標準授業時数を掲載しました。今年度から小学校の英語活動については、全国に先駆けて5・6年生は70時間、3・4年生は全国より35時間多い70時間の実施となっております。低学年についても余剰時数を活用し、年間20時間実施します。</p> <p>また、小学校の総合的な学習の時間の中の15時間をカリキュラム・マネジメントの時間とし、産官学民の知のリソースを活用する授業や、プログラミング教育や経済教育などを実施する、特色ある時間としています。</p> <p>2ページには本市の今年度の重点課題であるPEERカリキュラム、いじめ根絶の取組、不登校児童への支援、小中一貫教育の推進の4点を挙げております。3～4ページは、教育政策室の平成30年度の主な施策となっております。</p> <p>5ページは、このたび作成したアクティブ・ラーニングの指導用ルーブリックを掲載しました。このルーブリックは、日々の授業のチェックポイントとして先生方に効果的に活用していただけるものと考えております。6ページには、ルーブリックに合わせた児童生徒の活動の様相を掲載しており、経験の少ない先生でもアクティブ・ラーニングの授業づくりをイメージしやすいものとしております。</p> <p>7ページは授業改善事例、8ページは道徳に関する資料、9ページは新しい学びとして、経済教育とセサミストリートカリキュラム、10ページは英語教育に関する資料、最後のページには、インクルーシブ教育</p>

	<p>に関する資料を掲載しました。</p> <p>この指導の重点・主な施策については、学校訪問や校内研修、様々な研修会における指導主事の指導の際に、常に活用していきたいと考えております。</p>
事務局	<p>⑥「平成29年度戸田市教育研究集録」について報告します。</p> <p>表紙が水色の冊子を御覧ください。今年度は昨年度以上にアカデミックなものとなりました。</p> <p>表紙は、教育フェスティバルで御講演いただいた筑波大の柘植教授と文科省の淵上教育課程課長の講演要旨を掲載しております。</p> <p>2～3ページは、現在本市が慶應大学の中室准教授と共同で研究している埼玉県学力・学習状況調査結果と本市が独自に実施している教員質問紙調査結果の分析結果について中室准教授に御執筆いただきました。</p> <p>今回の調査の結果から明らかになったことの一つは、まず非認知能力が学力の伸びに統計的に有意な影響を与えているということです。つまり、「やり抜く力」「自制心」「自己効力感」といった非認知能力が伸びれば、学力も伸びる可能性が示唆され、学校で非認知能力を育てることの重要性が明らかになりました。また、アクティブ・ラーニングの実施が非認知能力や学習方略への有意な影響を介して、学力に影響を与えている可能性も示されています。</p> <p>今後、これまでの成果を踏まえ、戸田市が独自に行う教員調査の充実をさらに行いながら、継続的に調査を進め、効果的な指導方法の在り方を研究してまいります。</p> <p>4～5ページは、本市が国立情報学研究所の新井教授と共同で研究している、リーディングスキルに関する研究の経過を御執筆いただきました。</p> <p>これまでも御説明していることですが、リーディング・スキル・テストの結果から、児童生徒の多くは教科書や問題文をしっかりと理解して</p>

	<p>おらず、AIのように、キーワードに基づいて問題解決している可能性があることなどがわかってきています。このような児童生徒は、暗記やパターンで答えられない問題に直面したときに、大きくつまづいてしまうことが考えられます。今後は、リーディングスキルの高い児童生徒の学びについての調査やリーディングスキルを高める指導法の在り方について研究を進めていきたいと考えております。</p> <p>5ページの下段以降は、教育センターの教科等研究グループの研究報告となっております。昨年度は130人を超える研究員が勤務時間後に自主的な研究を行いました。今年度もさらに推進してまいります。</p> <p>また、最終ページには本市の21世紀型スキル育成アドバイザーからメッセージをいただいております</p>
事務局	<p>⑦平成30年度戸田市生徒指導アクションプランについて報告します。</p> <p>中央にある生徒指導支援センターを中心に、関係各課や関係機関と連携を図り、学校への支援やいじめ非行防止活動等を行ってまいります。</p> <p>特に今年度は、資料中央下段の教育相談コーディネーターや心の教育アドバイザーを新たに配置し、学校や教育センターの教育相談体制を充実させましたので、一層の生徒指導の充実を図ってまいりたいと考えております。</p>
事務局	<p>⑧平成30年度学校公開日等一覧について報告します。</p> <p>各小・中学校の学校公開日や運動会・体育祭の実施予定日については、資料6ページのとおりです。</p>
事務局	<p>⑨平成30年度南部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当学校訪問の予定について報告します。</p> <p>今年度の学校訪問の予定については、資料7ページのとおりです。教育委員の皆様方におかれましては、昨年度多くの学校に御訪問いただき、ありがとうございました。今年度も引き続きよろしく願いいたします。</p>



教 育 長	次に⑪その他ですが、事務局より何かありますか。
事 務 局	特になし
教 育 長	以上で、「報告事項」が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
委 員	報告事項③の私立中学校等への進学者数について、教育改革を進めてきて3年経ちましたが、私立中学校等へ進学する生徒の割合はどうなっていますか。
事 務 局	資料のとおり、徐々に減ってきております。教育改革が進んでいるから減っているとの明確なエビデンスはありませんが、本市の教育に期待を持っていただいているのかもしれませんが。  私立中学校の受験は、保護者の考え次第ということと、経済力も大きくかかわってくることから、明確な理由はわかりません。
教 育 長	進学率が5%以下の学校は毎年同じでしょうか。
事 務 局	年度により違いがあり、一概に言えません。
委 員	報告事項④について、児童数が65人増えて10学級増というのはどういうことでしょうか。
事 務 局	小学校1年生が35人学級、2年生以上が40人学級となっており、それを超えると学級数が増えます。なお、増加した10学級のうち、特別支援学級が6学級となっております。
教 育 長	報告事項⑤の今年度の指導の重点については、ルーブリックについて教員にわかりやすく示しました。
事 務 局	良い授業はどのようなものか先生方と相談しながら、指導用ルーブリックを作成しました。指導用だけでなく、自己評価ルーブリック、資質・能力ルーブリックも作成し、それらの整合性を図っております。
委 員	わかりやすく良いと思います。ぜひ授業に生かしていただき、実践

	後には検証してください。
事務局	学校目標、個々の教員の指導改善を同時に進めながら、何を教えるかだけでなく、それにプラスして何を身につけさせられるかを常に念頭に置いて進めてまいります。
委員	私は、今回の学習指導要領の改訂のポイントは、カリキュラム・マネジメントだと思っています。ビジョンをもって子供たちに教えていただきたいと思います。それを指導主事がどのように指導するか、学校訪問の際に確認させていただきたいと思います。
事務局	日々指導していく中で、どこがよかったのか、どこが課題か、その場だけで終わらず蓄積するなど、指導主事の力量を高めてまいります。
教育長	どの教室、どの授業でも授業の質が保証されなければなりません。アクティブ・ラーニングの授業は、現在の初任教員も自分が子供の時に実際に受けたことがないため、本市が目指す授業像へ導いていかなければならず、このルーブリックはそのためのミニマムスタンダードです。委員のみなさんも学校訪問の際にはチェックしていただき、忌憚のない御意見をいただきますようお願いいたします。
委員	教員の力量もそうですが、学校間で取組に大きな差がないように努めてください。
事務局	課題として取り組んでまいります。
教育長	報告事項⑥の研究集録について、アカデミックになった分わかりにくくなってはいけないと思いますので、今後もわかりやすい表記を心掛けてください。  また、中室准教授の調査の分析結果やリーディングスキルの共同研究について、教育委員のみなさんに詳細を説明しておりませんので、教育委員研修等の機会を作ってください。
事務局	承知いたしました。

教 育 長	報告事項⑦の生徒指導アクションプランにつきましては、これまでの地道な取組が成果を上げております。それぞれの担当課が連携できており、今後も横のつながりを生かして支援してまいります。
委 員	教育相談コーディネーターや心の教育アドバイザーなどが増え、相談体制が充実しましたが、今年度が終わった段階で効果検証を行っていただきたいと思います。
事 務 局	承知いたしました。
委 員	報告事項⑨の学校訪問時の研究授業が2つある学校がありますが、どういうことでしょうか。
事 務 局	学級数が多く、教員が多い学校は、テーマはひとつに絞ったうえで2つの教科で研究授業を実施いたします。これは、学校規模に応じたものです。  また、教科を2教科までとしているのは、とくに中学校で教科の枠を超えた協議を行ってもらうことを狙いとしています。
教 育 長	それでは、他に質問等ないようですので、次に、次第の5その他の「次回の教育委員会の日程（案）」について、事務局より説明願います。
事 務 局	次回、教育委員会定例会の日程ですが、平成30年5月16日（水）午前9時30分からの開催について、お伺いいたします。
教 育 長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおりでよろしいでしょうか。
各 委 員	了承
教 育 長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおり決定いたします。次に、その他ですが、事務局から何かございますか。
事 務 局	特になし

教 育 長	その他に委員から教育委員提案のテーマについて何かございますか。
委 員	これまで様々な教育委員提案を行ってきましたが、その後の進捗状況を整理したいので、一覧表にまとめていただくなどお願いします。
事 務 局	承知いたしました。
委 員	小学校英語の教科化に伴い、Eタイムなどのモジュール授業が行われているかと思いますが、カリキュラムはどのようになっているのか、また、小学校教員の負担は増えていないのか報告をお願いします。
事 務 局	承知いたしました。1学期が終了した段階で状況報告いたします。
委 員	教育委員の役割と責任を考える際、レイマンコントロールは重要な仕組みだと思います。そのレイマンコントロールについて、再度勉強したいと思い、説明をお願いします。
事 務 局	承知いたしました。
教 育 長	それでは、「報告事項⑩、報告第1号～報告第3号、議案第11号及び議案第12号」を議題といたします。秘密会とすることに決定しておりますので、説明員で議案に関係する職員以外は退席願います。
	<b>【関係者以外の退席を確認後、報告事項⑩、報告第1号～報告第3号を報告】</b>
教 育 長	次に、議案第11号及び議案第12号は関連がありますので、「議案第11号 戸田市立図書館条例（案）について」「議案第12号 戸田市立図書館条例施行規則（案）について」を一括して事務局より説明願います。
事 務 局	戸田市立図書館条例の一部を改正する条例（案）につきまして、御説明いたします。  平成30年7月から戸田市立図書館本館が大規模修繕のため長期休館となり、その間、新曽福祉センター内に配本所の新設を予定しています。当該配本所を「戸田市立図書館新曽配本所」として位置付けるため、戸

	<p>田市立図書館条例を改正するものです。</p> <p>改正内容としては、現在、戸田市行政センター条例に配本所の名称と所在地が規定されているため、その内容を今回の改正で削除し、戸田市立図書館条例第2条に、戸田市立図書館戸田公園駅前配本所と今後新設する戸田市立図書館新曽配本所の名称と所在地を加えるものです。</p> <p>次に、第6条第2号に戸田市立図書館戸田公園駅前配本所の休館日に関する規定を加えるものです。</p> <p>さらに、第7条中、図書館資料や設備・器具等が破損し、汚損し、又は紛失した場合の損害賠償の際に、絶版や価格が高騰している場合等を勘案し、代替品で賠償することを加えるものです。</p> <p>最後に、制定附則第2項で、本則第2条第1項の表の戸田市立図書館が当分の間、休館することを加えるものです。また、改正附則第2項で、本則第2条及び第6条の改正に関連して、戸田市行政センター条例の戸田市立図書館戸田公園駅前配本所に関する規定を削除するものです。</p> <p>続きまして、戸田市立図書館条例施行規則の一部を改正する規則（案）につきまして、御説明いたします。</p> <p>改正内容といたしましては、戸田市立図書館条例第2条により、図書館には分館、分室及び配本所が含まれるため、不要な規定である第2条第6号及び第7号を削除するものです。</p> <p>また、戸田市立図書館新曽配本所を新設することから、戸田市立図書館戸田公園駅前配本所と区別できるように配本所の関連項目を修正するとともに、様式を含む規則中の文言を整理するものです。</p> <p>なお、戸田市立図書館条例改正に伴い、本規則とともに本規則の附則で戸田市教育委員会事務局組織規則を改正するものです。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>それでは、特に質問等がないようですので打ち切ります。議案第11</p>

	号・議案第12号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。
委員	異議なし
教育長	異議なしと認め、議案第11号・議案第12号は提案内容のとおり議決いたします。
教育長	それでは、本日の案件等すべて終了いたしましたので、以上をもちまして、本日の教育委員会定例会を閉会いたします。